

平成 29 年 4 月 16 日執行 飯田市議会議員一般選挙における開票の遅延等について

## 1 経過

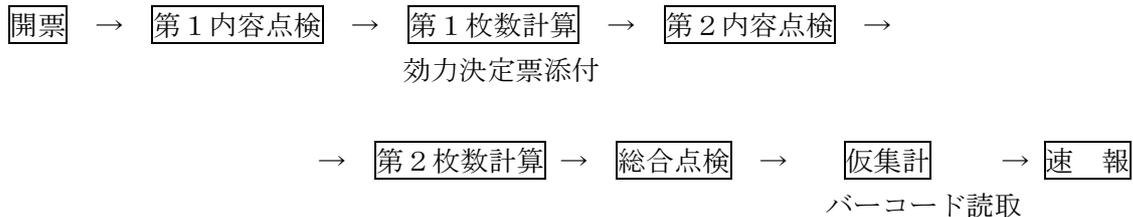
21:07	開票宣言（開票開始）	
22:00	開票速報（第 1 報）	開票率 0.0%
22:20	開票速報（第 2 報）	開票率 5.2%
22:40	開票速報（第 3 報）	発表せず
23:00	開票速報（第 4 報）	開票率 87.5%
23:20	開票速報（第 5 報）	開票率 95.8%
23:39	開票速報（第 6 報）	開票率 100%（按分含まず）

※前回（H25）開票終了 23:01

## 2 原因

- (1) 開票段階において、100 票用の効力決定票を添付するべきところ、端数票用の効力決定票を添付したものがあつた。
- (2) 100 票用の効力決定票は、印刷されているバーコードを読み取ることにより、候補者名と票数（100 票）が集計される。
- (3) 端数票用の効力決定票は、印刷されているバーコードを読み込んでも、候補者名のみ読み取るため、票数は別に入力する必要がある。
- (4) この端数票用の効力決定票を 100 票用と同様の読み込み処理をしたため、0 票として集計してしまつた。

票の流れ（一部）



## 3 今後の対応

- (1) 職員が担当する業務を十分理解し、また開票に当たる全職員が担当以外の全体業務も把握し、万一誤りがあつたときに早期発見できるよう、事前説明を十分に行う。
- (2) 効力決定票の添付間違いを防ぐため、100 票用と端数用の扱いの工夫を行う。（色を変える、後から配布する、「100 票用」などの表示方法など）
- (3) 他市の状況を研究し、開票のリハーサル等の実施も検討していく。